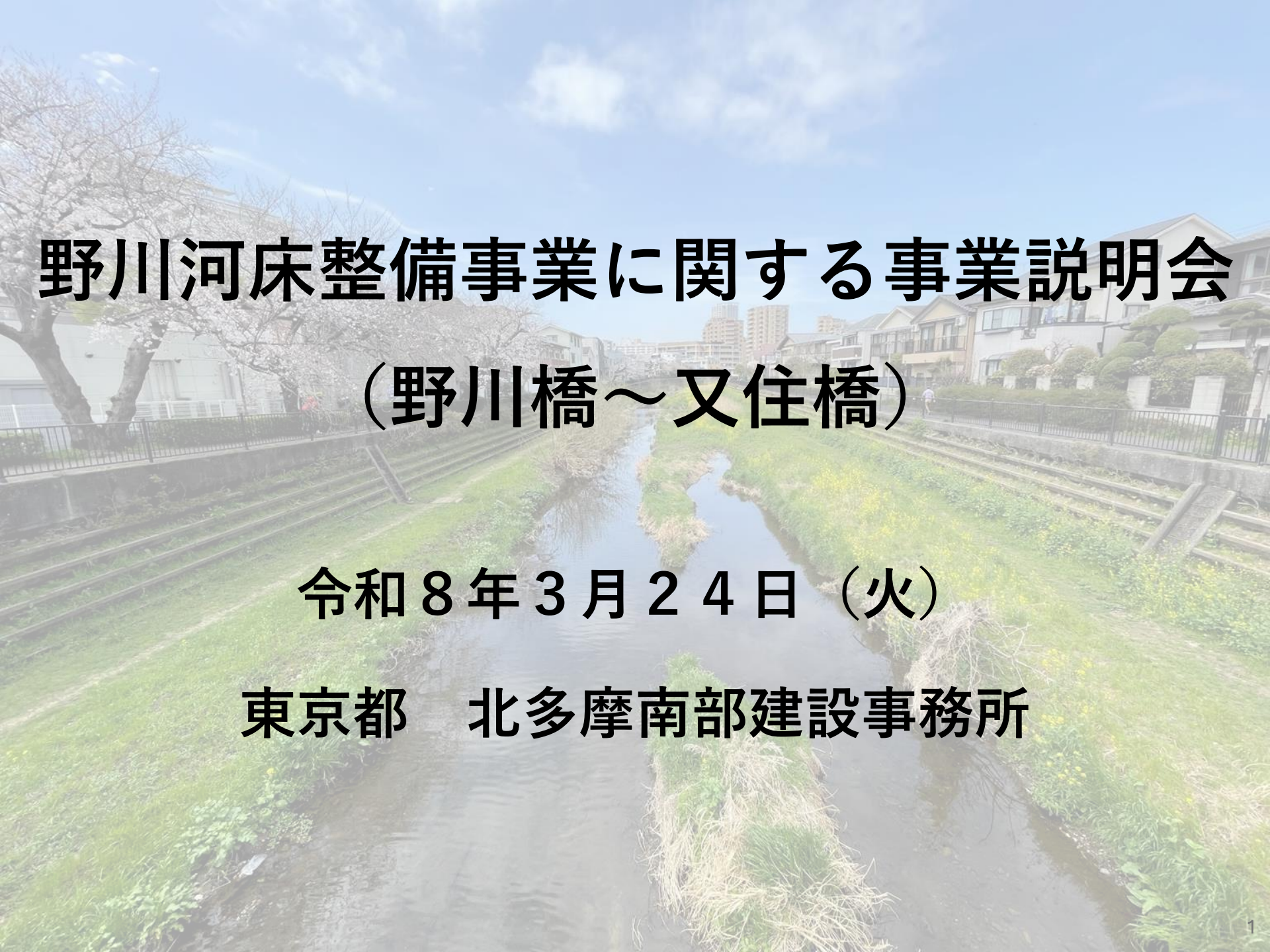


The background image shows a wide river flowing through a residential area. The riverbanks are lined with green grass and some yellow wildflowers. On the left, there are several large trees with white cherry blossoms in full bloom. In the background, there are several multi-story residential buildings with balconies. The sky is blue with some light clouds. The text is overlaid on the image in a large, bold, black font.

野川河床整備事業に関する事業説明会 (野川橋～又住橋)

令和8年3月24日(火)

東京都 北多摩南部建設事務所

本日の説明内容



1. 東京の河川事業

2. 野川の現状（治水面・環境面）

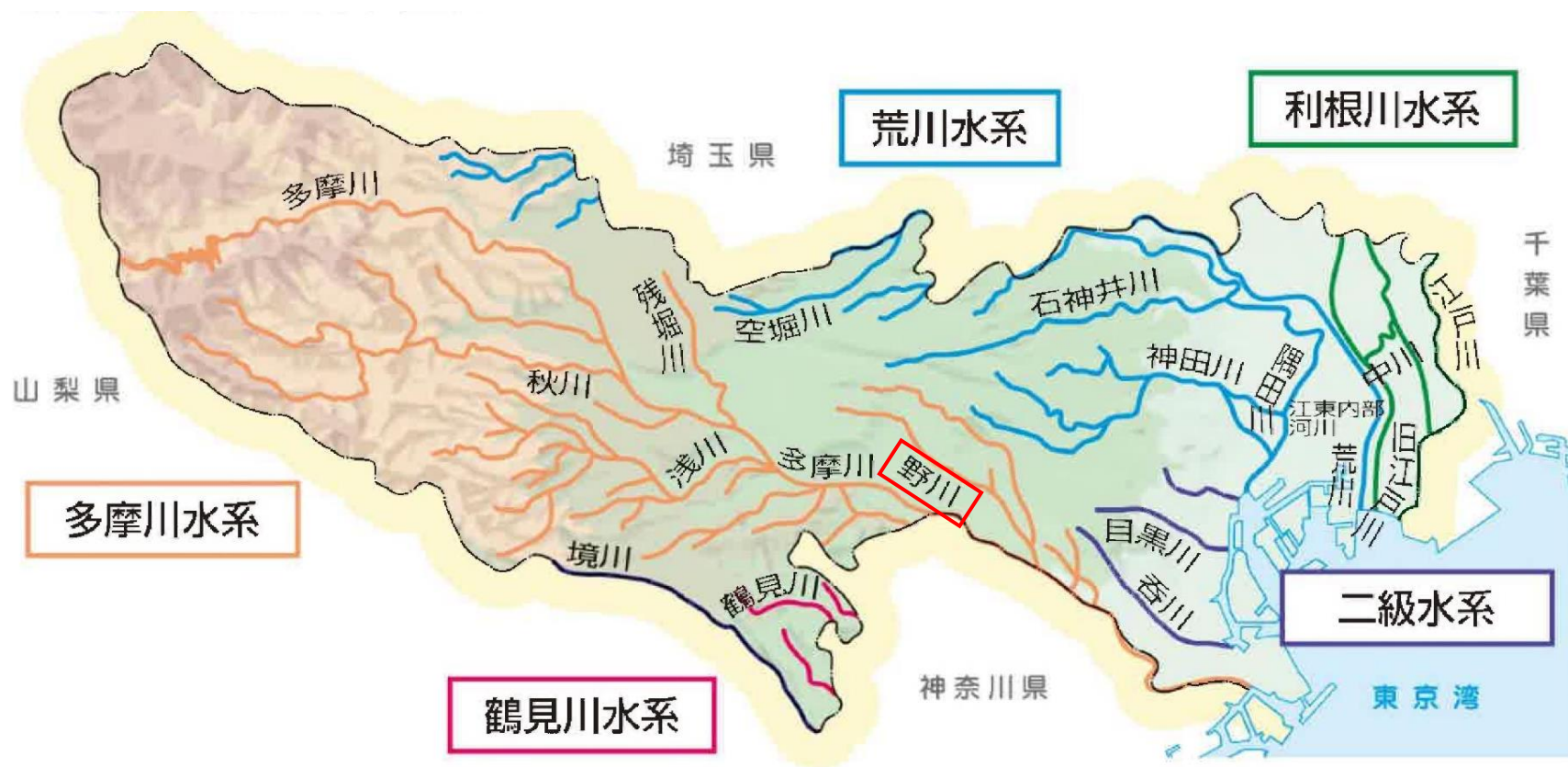
3. 野川の整備内容

4. 今回事業範囲の整備内容



1. 東京の河川事業

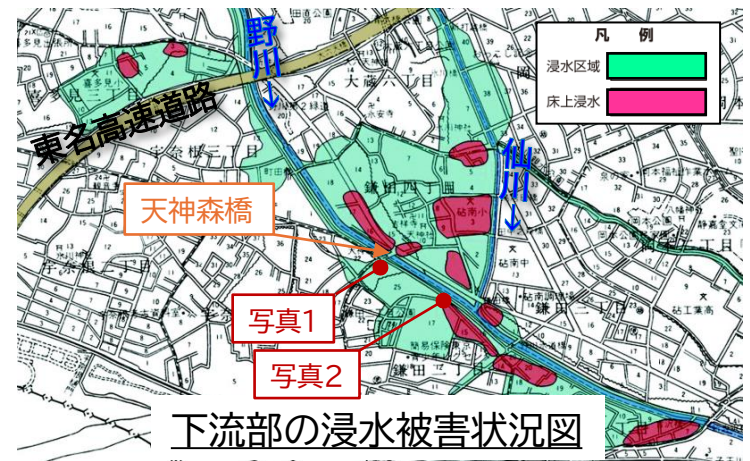
- 東部の低地河川** : 高潮、地震による水害防止 → 防潮堤、水門等の整備、耐震補強
■区部、多摩部の中小河川 : 洪水による水害防止 → 護岸、調節池、分水路の整備
■多摩部の山地、島しょ : 豪雨、火山噴火等による土砂災害防止 → 砂防堰堤、地すべり防止施設の整備



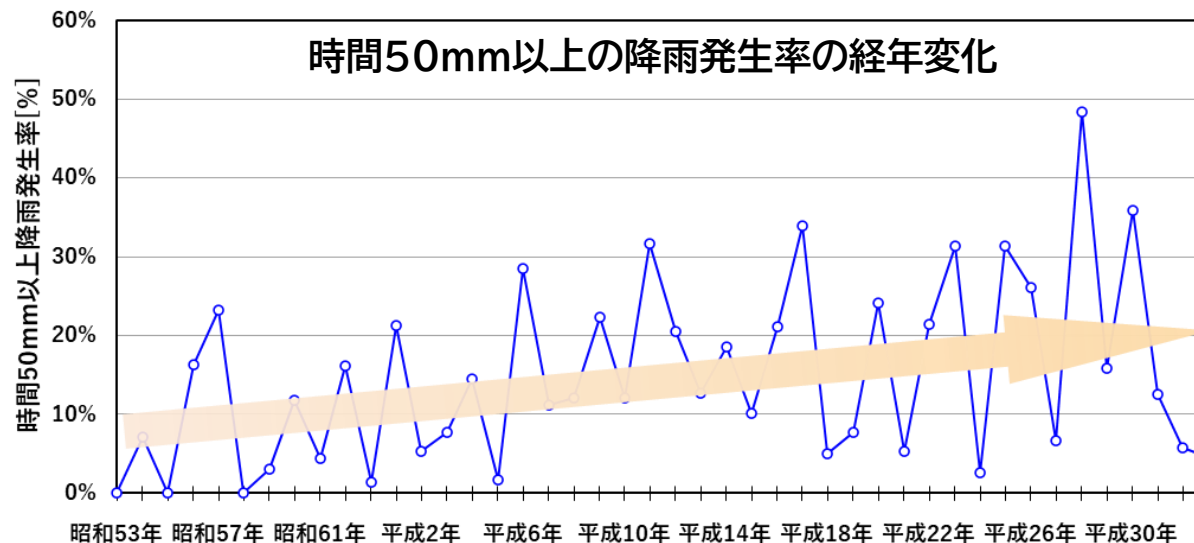
1. 東京の河川事業

■平成17年9月豪雨

- ・総雨量 144mm（流域平均） ・時間最大雨量 109mm/hr（調布市・長久保）
- ・浸水家屋 452棟（仙川・入間川含む）



■1時間に50mm以上の降雨の発生率が増加傾向

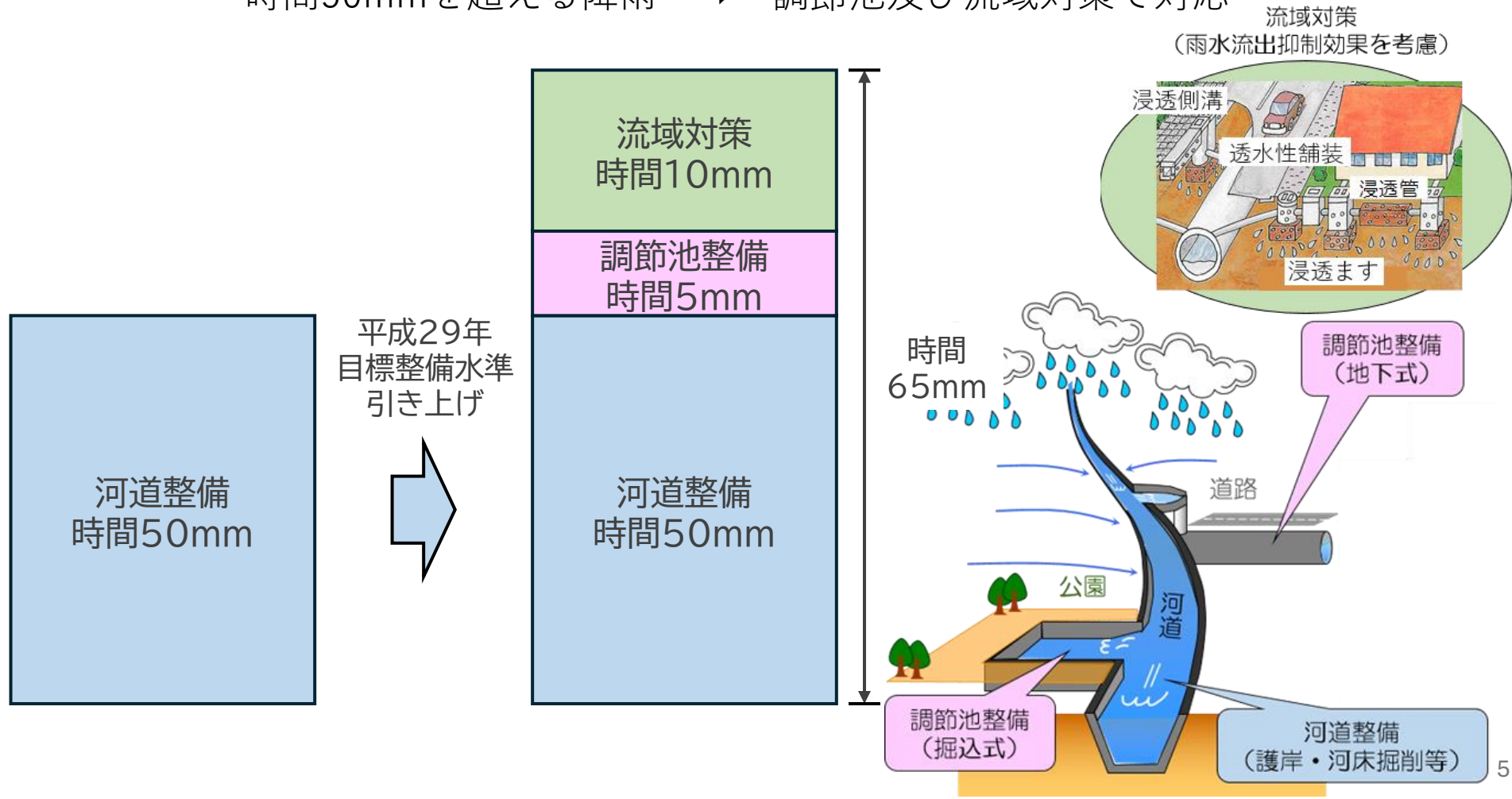


1. 東京の河川事業

■ 目標：年超過確率1/20規模※の降雨に対し、河川の溢水を防止 ※多摩部は時間65mm

■ 整備方針：時間50mm降雨まで → 河道整備（護岸・河床掘削）で対応

時間50mmを超える降雨 → 調節池及び流域対策で対応



本日の説明内容

1. 東京の河川事業



2. 野川の現状（治水面・環境面）

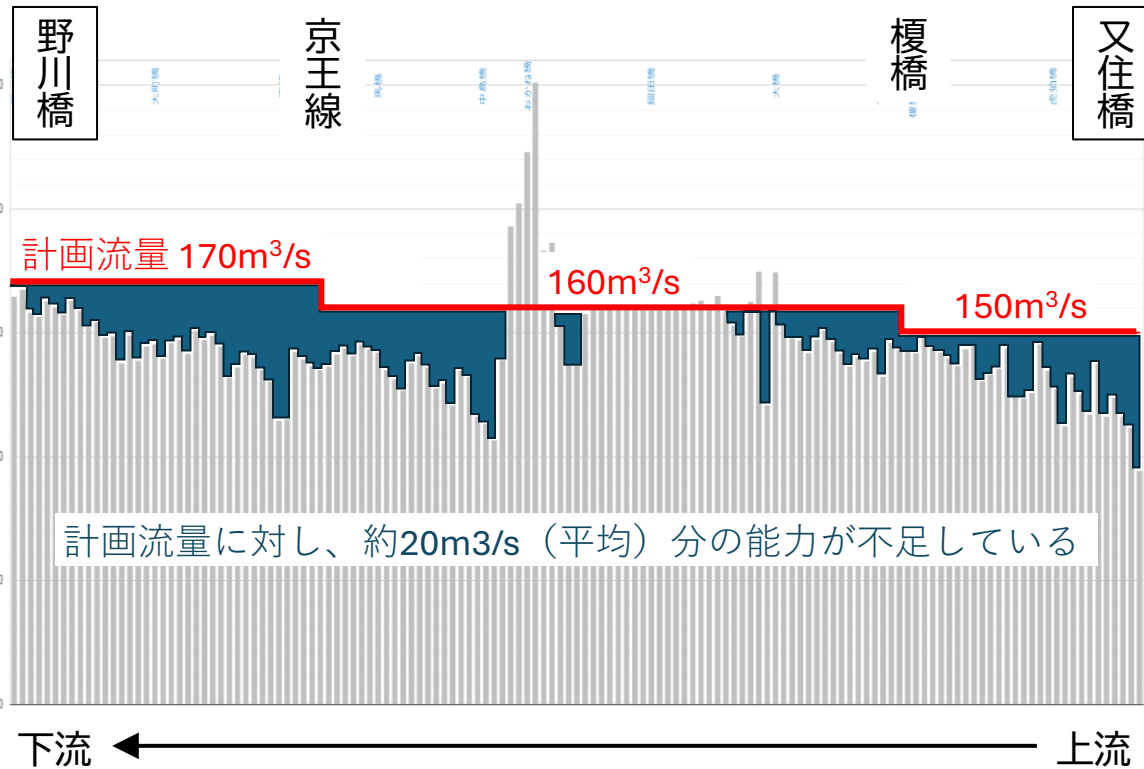
3. 野川の整備内容

4. 今回事業範囲の整備内容



2. 野川の現状（治水面）

- ・ 時間50mm降雨に対する護岸は整備済
- ・ 計画流量に対し、流下能力が不足

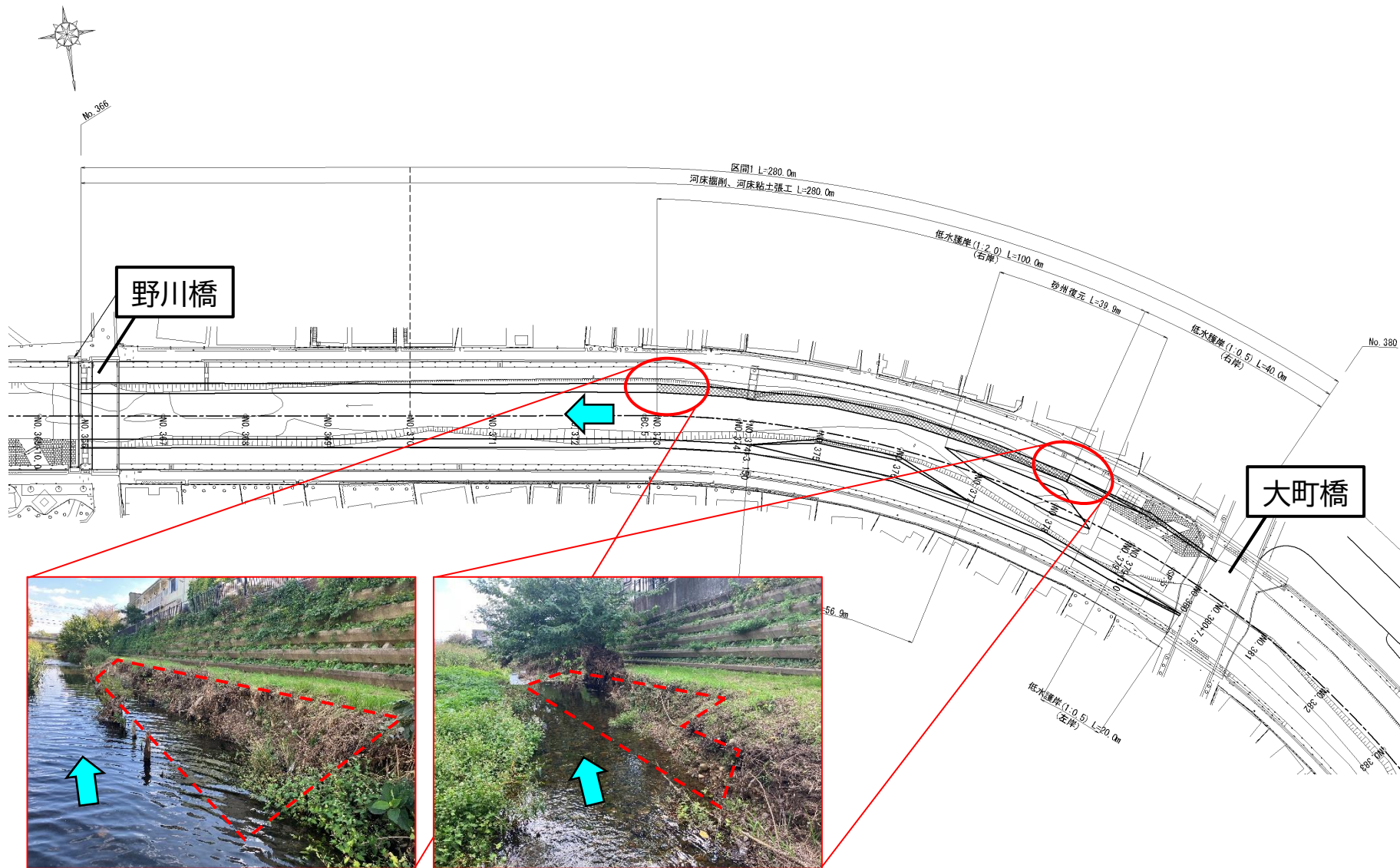


令和6年8月30日 台風10号
調布雨量観測所 時間最大雨量 $29\text{mm}/\text{hr}$ 総雨量 227mm



2. 野川の現状（治水面）

- ・洪水の経年的な影響により、河川の曲線部外側で洗掘が進行



2. 野川の現状（環境面）

- ・ 野川ではたびたび瀬切れが発生し、生態系の連続性が損なわれている

平成29年7月の状況



大町橋下流



中島橋下流

令和8年2月の状況



榎橋下流



丸山橋下流

- ・ 水際に降りられる階段があり、日常的な散策やイベント等に利用されている



高谷橋上流の階段



小金橋下流の階段



河川内の散策



2. 野川の現状（環境面）

- ・野川は多種多様な生態系を有している

令和7年度

生物調査結果（野川大橋～又住橋）

<植物>（年2回 春季・初夏・秋季）

【確認種】90科373種

【重要種】11種

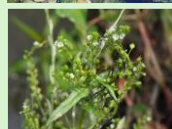
ショウブ、エビモ、ミクリ、
ウキヤガラ、ヤガミスゲ、
ミコシガヤ、カンエンガヤツリ、
ホザキノフサモ、ミズ、カワデシヤ、
ハツカ



ウキヤガラ



ホザキノフサモ



カワデシヤ

【特定外来種】4種

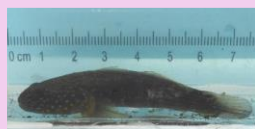
オオフサモ、アレチウリ、オオカワデシヤ、オオキンケイギク

<魚類>（年2回 春季、秋季）

【確認種】5目7科15種

【重要種】5種

ギンブナ、オイカワ、ヒガシシマドジョウ、
ヌマチチブ、ウキゴリ



ヌマチチブ



ウキゴリ



オイカワ



ヒガシシマドジョウ

【特定外来種】1種 オオクチバス属

<底生動物>（年2回 夏季、冬季）

【確認種】20目45科82種

【重要種】2種

スジエビ、モクズガニ



スジエビ



モクズガニ

【特定外来種】1種 アメリカザリガニ

<両生類、爬虫類>（年3回 春季、初夏・秋季）

【確認種】3目6科7種（両生類2種、爬虫類5種）

【重要種】5種

アズマヒキガエル、ニホンスッポン、ニホンカナヘビ、
アオダイショウ、シマヘビ



ニホンカナヘビ



アズマヒキガエル



アオダイショウ

【特定外来種】2種 ウシガエル、ミシシippアカミミガメ

<鳥類>（年2回 春～夏季、冬季）

【確認種】9目19科31種

【重要種】8種

コサギ、コチドリ、イソシギ、オオタカ、
カワセミ、モズ、オナガ、セグロセキレイ



コサギ



カワセミ



モズ



オナガ



セグロセキレイ

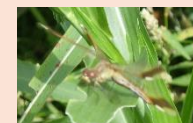
【特定外来種】確認なし

<昆虫類>（年3回 春季、夏季、秋季）

【確認種】15目106科243種

【重要種】2種

ミヤマアカネ、ネグロセンブリ



ミヤマアカネ



ネグロセンブリ

【特定外来種】1種 アカボシゴマダラ

本日の説明内容

1. 東京の河川事業
2. 野川の現状（治水面・環境面）
- 3. 野川の整備内容**
4. 今回事業範囲の整備内容



3. 野川の整備内容

野川流域河川整備計画（平成29年7月）

■治水対策

- ・ 河道の整備（拡幅、護岸整備、**河床掘削**）
- ・ 調節池の整備（新規設置、既設調節池の改造）

■河川環境の整備と保全

- ・ **親水整備**
高水敷を散策路としても利用できる複断面河道で整備
- ・ 生態系保全・回復
瀬切れ対策として**不透水層の設置**

➡赤字で示す内容を今回の河床整備事業で実施していく

本日の説明内容

1. 東京の河川事業
2. 野川の現状（治水面・環境面）
3. 野川の整備内容
4. **今回事業範囲の整備内容**



4. 今回事業範囲の整備内容



～ 野川の概要 ～
流域面積: 69.6km²
流路延長: 20.2km



4. 今回事業範囲の整備内容

■治水対策

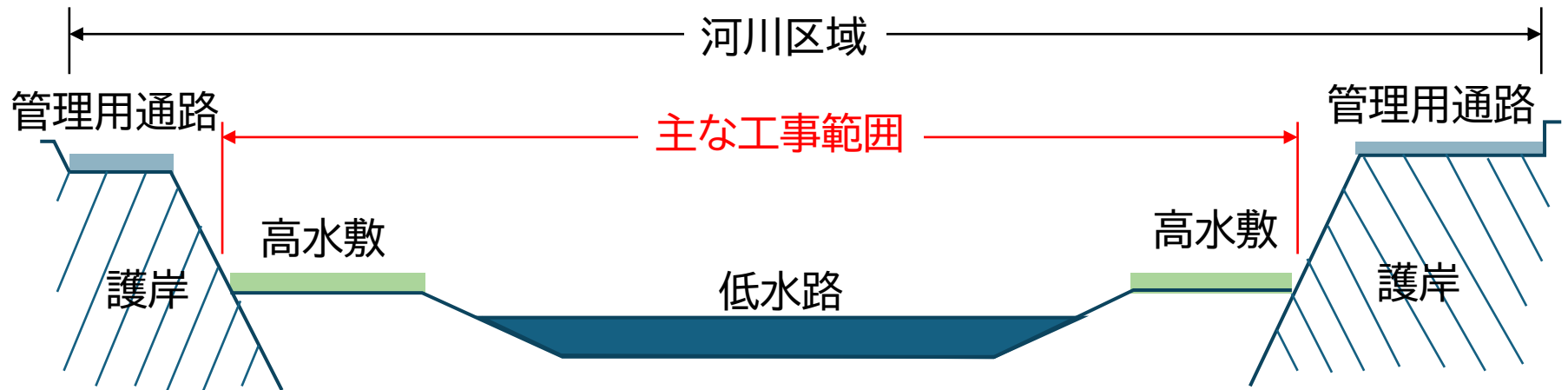
- ・ 時間50mm降雨の洪水に対して流下能力の確保
 - ➡高水敷および河床の掘削
- ・ 河川の洗掘が進行している区間は、洗掘防止対策を実施
 - ➡低水路に護岸を設置

■河川環境の整備と保全

- ・ 瀬切れ対策
 - ➡河床に不透水層（粘土張り）を設置
- ・ 河川環境の保全
 - ➡工事前の川の形をできる限り再現する（砂州の復元）
 - ➡水深・流況の多様化（バース工など）
 - ➡工事区間に生息している生物の救出・植物の移植
- ・ 親水性の向上
 - ➡高水階段及び低水階段の設置

4. 今回事業範囲の整備内容

■標準断面図



- ・ 低水路 : いつも水が流れている川の部分
- ・ 高水敷 : ふだん水が流れていない、川の少し高い場所の土地
- ・ 管理用通路 : 川の見回りや災害時の対応のために使う、護岸の上の通路

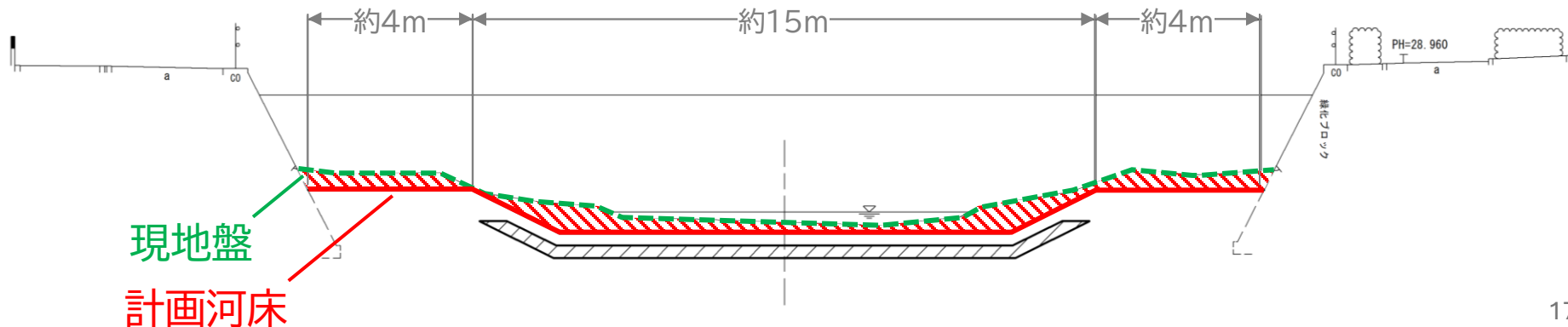
4. 今回事業範囲の整備内容

■河床掘削工

- ・ 流下能力を向上するため、川底（下図の斜線部）を掘り下げる



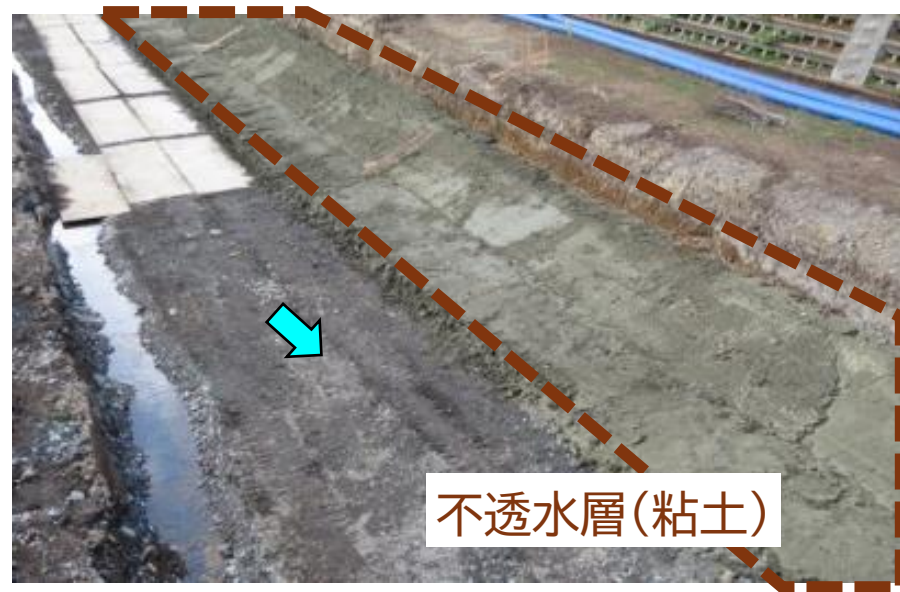
【断面図】



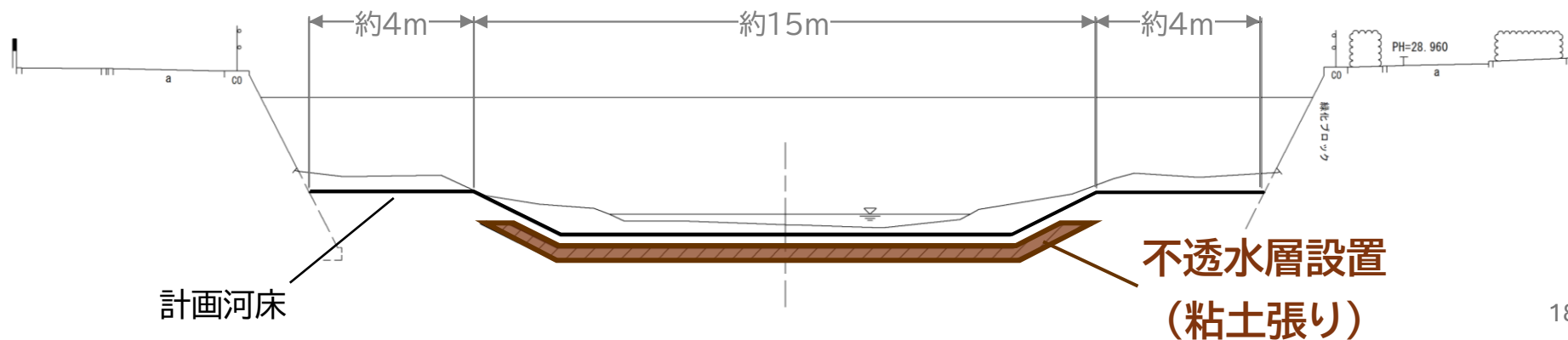
4. 今回事業範囲の整備内容

■不透水層設置工

- ・瀬切れを防ぐため、川底に不透水層（粘土）を設置する



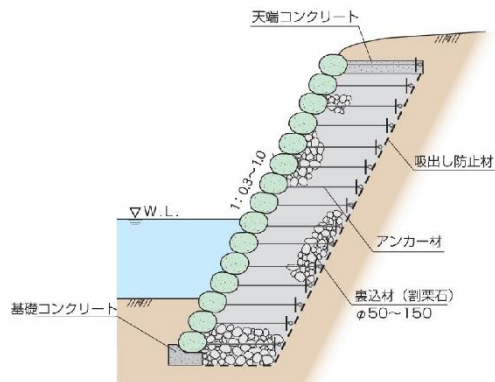
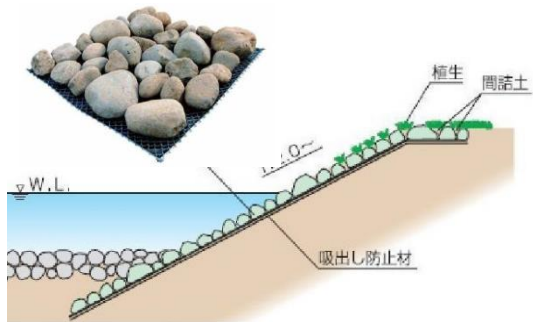
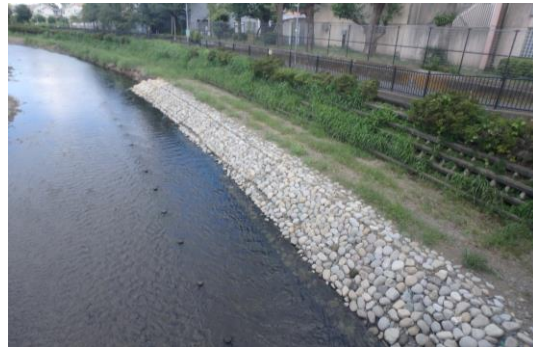
【断面図】



4. 今回事業範囲の整備内容

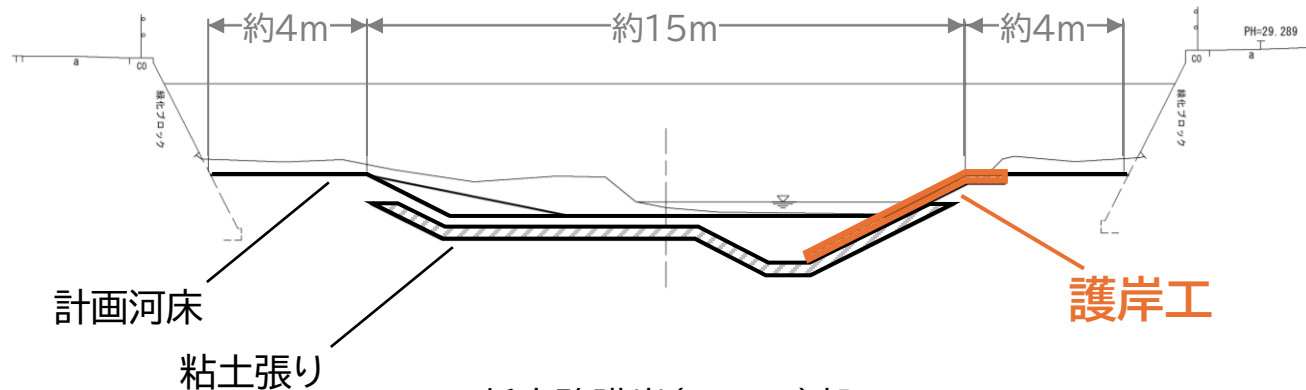
■低水路護岸工

- ・洗掘を防止するため、護岸を設置する

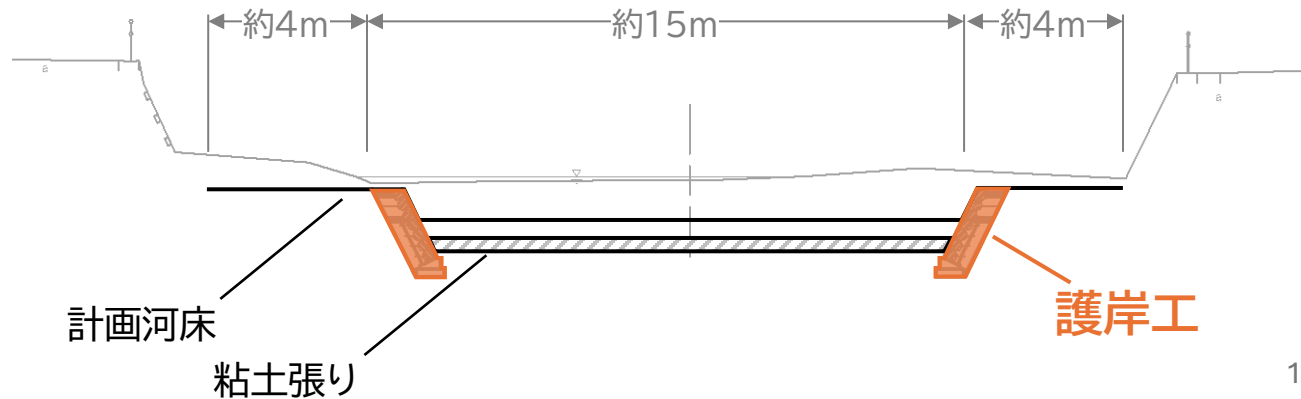


【断面図】

低水路護岸(1:2.0)部



低水路護岸(1:0.5)部



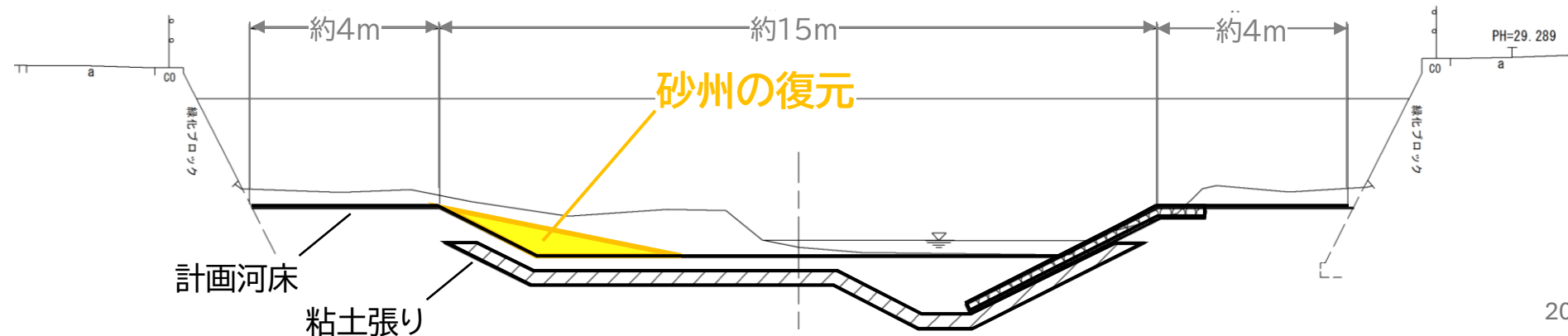
4. 今回事業範囲の整備内容

■砂州の復元

- ・ 工事前の川の形をできる限り再現するため、土を盛り砂州を復元する



【断面図】



4. 今回事業範囲の整備内容

■バース工

- ・ 流れを変化させることで多様な水深・流況を創出する

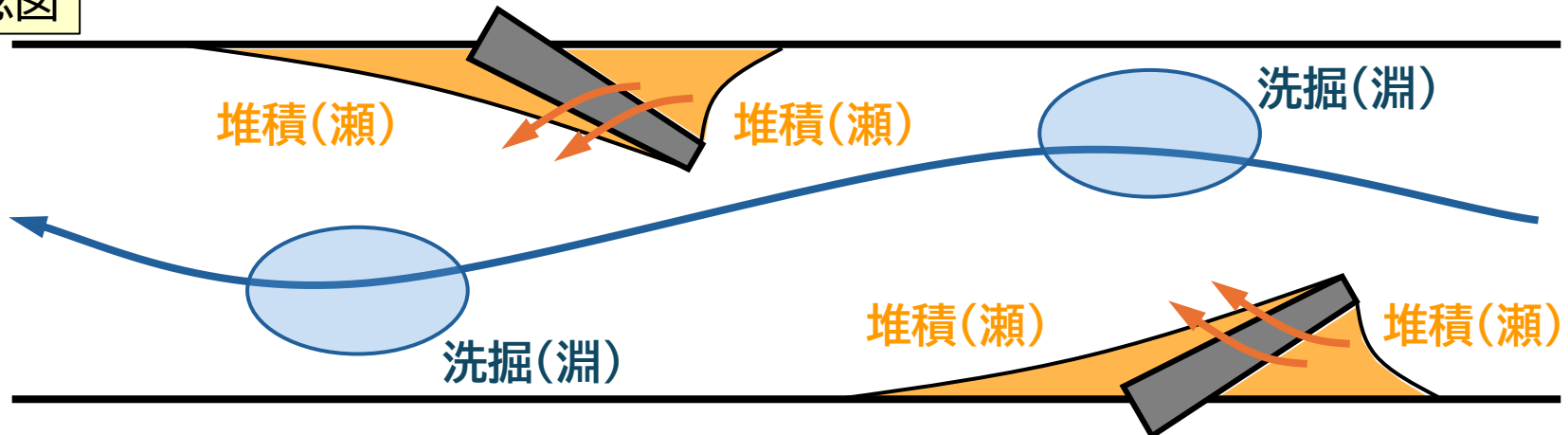
空堀川の事例



【バース工の効果】

- ・ 水際部への堆積作用を促す
- ・ 河道中央部に淵を形成する
- ・ 滯筋を形成する
- ・ 河床低下を抑制する

概念図



4. 今回事業範囲の整備内容

■階段工

- ・ 高水敷や低水路に降りることができる階段を設置する



【断面図】



4. 今回事業範囲の整備内容

■完成イメージ（箕和田橋下流）

①工事前



②工事中



③工事完了直後



④工事完了4か月後



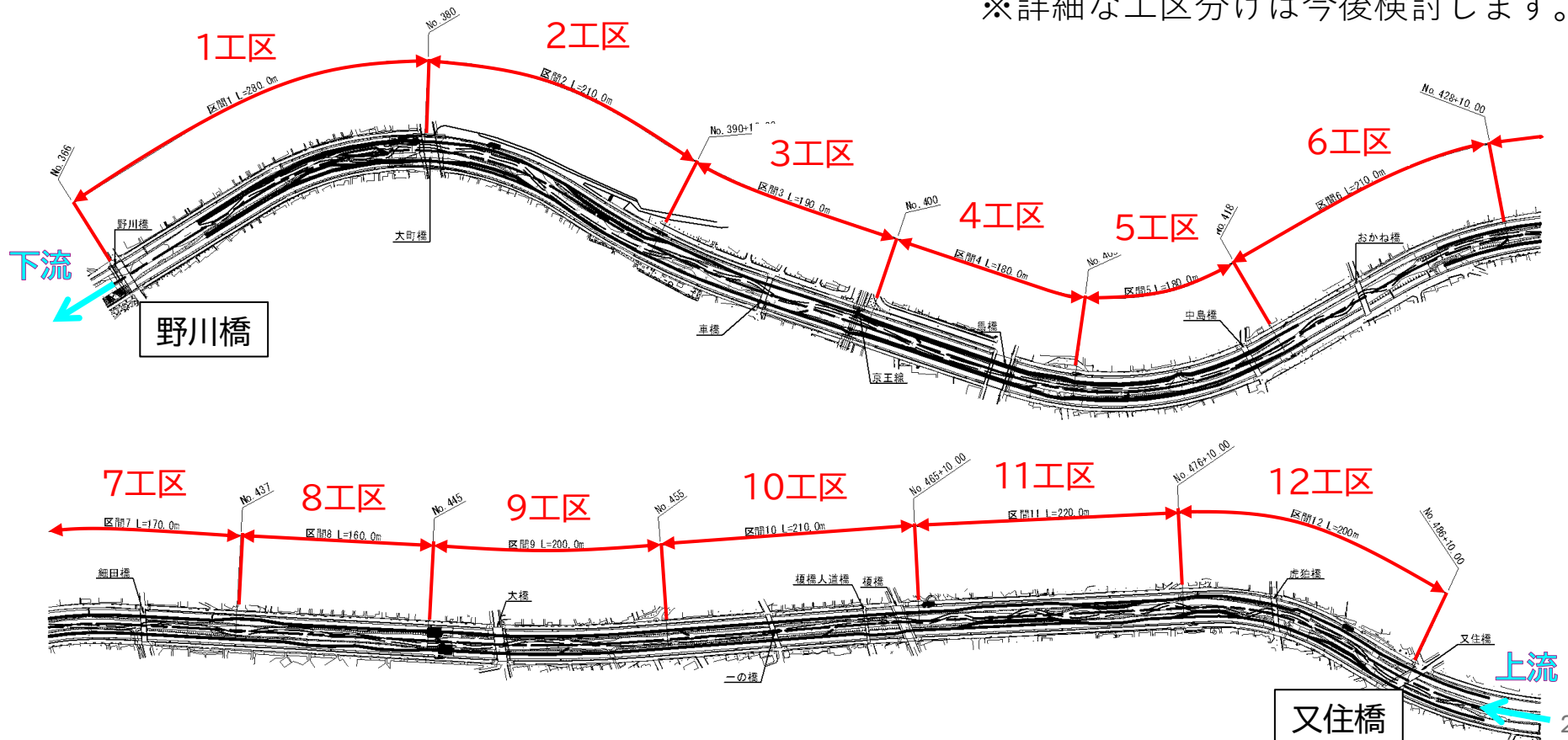
4. 今回事業範囲の整備内容

■今後の工事区間について（案）

- ・河川内の工事となるため、出水が少ない渇水期（11月～5月）に施工
- ・川の中に降りられる搬入路がないため、工事毎に搬入路を設置

→野川橋～又住橋の約2.4kmを12工区に分割し、下流より整備を進める

※詳細な工区分けは今後検討します。





ご清聴ありがとうございました。

【問い合わせ先】

東京都 北多摩南部建設事務所 工事第二課

設計担当 渡邊・堺 TEL 042-330-1846